

ラーニングテクノロジー開発室

ニュースレター

WebCT活用授業レポート

デジタル・ネイティブ世代を意識してICTを広く活用した授業



今回は、法学部法律学科の若山昇先生にお話をうかがいます。

LT どのようにお使いになっているのでしょうか。

若山先生 WebCTだけでなく、ICT（情報通信技術）を活用しているとも言えるのですが、まずWebCTのお話をすると、毎週の課題の提出に利用しています。講義の2日前の夕方がメ切で、優秀解答や学びがあるものをピックアップして授業でスクリーンに出して、クラス全体で共有して、考えるようにしています。これが紙での提出だと、課題の回収が翌週、採点してフィードバックが翌々週になってしまう。すると、学生は忘れますからね。

また、授業中に学生から携帯メールを使った質問を受け付けることがあります。受信にはWebメールを使っています。同時双方向性を実現するICTシステムが開発されていますが、授業専用のメールアドレスを準備すれば実現できるんですよ。先生方は「学生から質問が出ない」と言われますが、携帯を使って質問を受け付けると結構出てきますね。質問を受けることによって、前提知識を学生たちが知らないと分かったり、当方の説明が漏れていた箇所に気づいたりすることもあり、その場で追加説明することができます。

このようにして、双方向性を維持することが極めて大事だと思います。彼らはデジタル・ネイティブと言われている世代です。もちろん、教室の中で挙手して発言することが望ましいことを学生たちも理解しているのですが、その上で、彼らがよく使う手段を用いることで発言しやすくしているわけです。手を挙げて発言するのが恥ずかしいという学生も、携帯を使うことで教室の中での匿名性を確保すると発言しますし、「この発言、いいね。誰かな？」と聞くと「わたし！」と名乗り出てきたりします。

WebCTは、授業の中のいろいろな手段の一つと位置づけています。学生が課題を毎週提出するのも、勉強する習慣を身につけるために使っている手段で

す。また、WebCTの試験を使えば、勉強するようになるかと考えて活用しています。たとえば、証券取引所などへ見学に行く前に、見学に関する問題を定期試験としてWebCTで出しておきます。もちろん、この問題の提出期限は見学後に設定します。すると、学生は、見学中に注意すべきポイントがわかるため、そのポイントについてしっかり見てきたり見学中に質問できたりします。このように、WebCTのテストは、学力の測定といった使い方だけでなく、これから学習するところを出題して学習の動機付けにするという使い方もできます。

LT お使いになっていかがでしょうか。

若山先生 よかったこととして、集合試験の補足として使えることが挙げられますね。今年は、授業の開始日が1月4日であり、遠隔地へ帰省する学生から、航空券が入手できず年初めの授業内の定期試験に戻ってこれないとの相談を受けまして、本人の希望もありWebCTとSkype[®]とWebカメラを組み合わせ対応しました。さらに、風邪などの理由で試験が受けられない場合、レポートにすると正直に真面目に受験した学生との間で不公平になりますが、WebCTならば場所や時間を気にせず簡単に追試ができます。

問題点としては、本人の確認が難しい点でしょうか。また、学生側の問題としては、手描きの図など、添付の作業に不慣れで送れないといったことがまだみられます。それ以外の課題の提出は全部WebCTにしています。

WebCTは、使い勝手について言えば、理想的とは言い難いところもありますが、使えるところを使っていこうかと思っています。

LT WebCTやメールなどいろいろな手段を、いろいろな場に合わせて駆使されているんですね。ありがとうございます。

*スカイプ、テレビ電話のためのツール

お知らせ

◆ 5月のLTセミナー「WebCT活用ことはじめ」

- ・日時:5月17日(月) 16:40~18:10
- ・会場:宇都宮キャンパス 本部棟1号館CL3教室

WebCTを初めてお使いになる先生方を対象とした入門セミナーです。初めてお使いの方はもちろん現在お使いの方もお気軽にご参加ください。

詳細はLT開発室のウェブサイトをご覧ください。

◆ 私情協主催イベント 発表者募集中

以下のイベントで発表者募集が始まっています。申込締切はいずれも5/6(木)必着です。詳細は私情協のサイトをご覧ください。

- ・ ICT利用による教育改善研究発表会 (8/7(土)開催)
<http://www.juce.jp/LINK/houhou/10houhou/10houhou.html>
- ・ 教育改革ICT戦略大会 (9/3(金)開催)
<http://www.juce.jp/LINK/taikai/10happyo/index.html>

◆ 国際シンポジウム2010 報告

放送大学ICT活用・遠隔教育センター(CODE)主催による国際シンポジウム2010「学生中心主義教育の実践と課題」が2月18日に幕張メッセ国際会議場会議室において開催されました。本学からはLT開発室員1名が参加しました。

◆ 第3回Ja Sakaiカンファレンス 報告

Ja Sakaiコミュニティ主催による第3回Ja Sakaiカンファレンス「次世代Web技術を活用した学習環境の新展開」が3月16日に熊本大学にて開催されました。本学からはLT開発室員1名が参加しました。

以上2件の報告の詳細は、LT開発室のウェブサイトをご覧ください。

宇都宮キャンパス 統合IDがもっと便利に！

宇都宮キャンパスでは、統合IDによる認証サービスを2009年度より展開しています。できるだけ多くのユーザの方が円滑に利用できるよう、初期の統合IDは、2008年度までのCL教室のパソコンのIDとしました。以後、CL教室やWebCTなどの新規ユーザの方へは利用当初から統合IDを発行しています。

2010年度より、統合IDで使えるシステムが増えました。特に以下のシステムはシングルサインオン(SSO)に対応しています。SSOは一度の認証で複数の情報システムが使える環境や技術のことです。

- ・学習支援システム WebCT
- ・ビデオライブラリ
- ・ウェブ履修登録システムCampusSquare
- ・出席管理システムMobile-MARS (講師用のみ)
- ・試験運用版帝京SNS

学生が出席管理システムMobile-MARSを利用する際は、Mobile-MARS独自のパスワードになりますので、注意してください。その他、CL教室のパソコン、CLウェブメール、CL教室印刷管理ページ

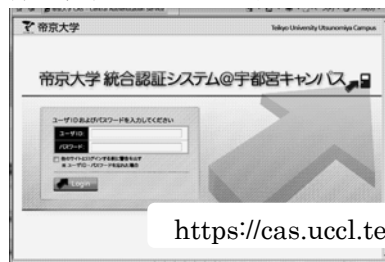
も同じ統合IDで利用することができます。

また、統合ID認証システムトップページもリニューアルしました。ログインしたユーザが教職員か、学生かによって、それぞれ利用可能な情報システムのリンクが表示されるようになります。

今後、キャンパスポータルとしての活用も検討しています。

統合IDに関するお問い合わせは、LT開発室、宇都宮キャンパス教務チーム、ITハウスまでお願いします。

☆統合ID認証システムトップページのイメージ



■ WebCT Tips ～ CSVファイルの文字化け解消ツール CSVConv ～

WebCTでは、小テストの答案一覧やグレードブックをCSVファイルとしてパソコンにダウンロードすることができます。しかし、ダウンロードしたファイルは文字コードがUnicode(UTF-8やUTF-16)になっていて、そのままではExcelで適切に読み込むことができません。これを解決するためには、文字コードをShift-JISに変換したあと、Excelで開きなおせばよいのですが、手間がかかります。

この手間を軽減し、WebCTからダウンロードしたファイルをドラッグ&ドロップすると、文字コードを適切に変換し、Excelで開くツールを広島大学コンテンツ作成支援室が作成し、公開しています。以下のURLから入手できます。

http://www.els.hiroshima-u.ac.jp/webct6/ce6_dinfo/ce6_staff_qa/csvconv.html

ご不明な点は、LT開発室までご質問ください。

【文字化け解消ツールの使用方法】

1. 左下に記載したURLからZIPファイルをダウンロードします
2. ダウンロードしたZIPファイルを展開します
3. 展開した中からcsvconv.vbsファイルをさがして、デスクトップにショートカットを作成します
4. WebCTからダウンロードしたCSVファイルをショートカットにドラッグ&ドロップします

LT開発アシスタント (LTA) の募集

LTAは授業やLT開発室業務を補助する学生アルバイトで、ITスキルや社会的スキルなどを実践的に磨けます。先生が研究室の卒研生などに授業の補助を頼む場合でも、LTAとして任用できますので、適任と思われる学生にはLTA制度をご紹介ください。

LTA制度についての詳細は、LT開発室ウェブサイトをご覧ください。

編集後記 桜がやっと見頃を迎え、新年度になったと実感できるようになりました。今年は、3月の末に雪が降るなど寒い日はとても寒く、春の陽気は夏を思わせるほど暑く、体調を崩しがちの日々が続いています。皆さまも、体調にはお気を付けてください。昨年度はLTコンサルテーションが17件、WebCTを活用した授業が252科目ありました。(渡部)



ラーニングテクノロジー開発室連絡先

宇都宮キャンパス本部棟2号館2F 203室

◇室長：熊澤 弘之

◇室員：渡辺 博芳，古川 文人，高井 久美子，及川 芳恵，渡部 里美，秋澤 里美

<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/>

028-627-7243 (直通)

LT-Support@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

